

取扱説明書

用途

- 公園、庭園の落葉掃除
- せん定、芝刈り作業後の清掃
- 競技場などの掃除

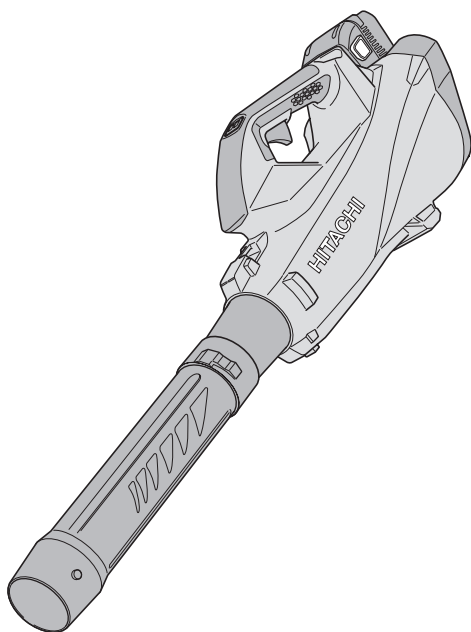
日立コードレスブロワ

36 V RB 36DL

このたびは日立コードレスブロワをお買い上げいただき、ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



警告表示について	1
コードレス工具の安全上のご注意	2
本製品の使用上のご注意	7
リチウムイオン電池の使用上のご注意	9
各部の名称	11
標準付属品	11
別売部品の紹介	12
仕様	12

はじめに

各種操作方法について	13
モード切替機能について	
電池残量表示について	
一充電当たりの作業量について	
充電する	15
作業する	17

使い方

保守・点検	19
ご修理のときは	裏表紙

その他

警告表示について

当該製品に関する安全な使用方法、予見可能な危険の排除、ご使用時の危険回避などを目的に本機および取扱説明書に下記の表示をしております。

これらの表示以外に関しても十分安全に配慮してご使用ください。



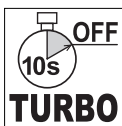
取扱説明書を良く読んで内容を十分理解し、誤った使用で不慮の事故を起こさないように注意してください。



取扱説明書または本機に表示の危険、警告、注意などに従って安全に使用してください。



保安帽（ヘルメット）、保護メガネ、手袋、安全靴など防護具を着用してください。



ターボモードはモーターおよび電子回路保護のため、10秒で自動的に解除され、元のモードに復帰するように設定されています。故障ではありませんのでご注意ください。

⚠ 警告、⚠ 注意、注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」、「⚠ 注意」、「注」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。



警告

：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



注意

：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

注

：製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

② 正しく充電してください。

- この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 温度が0℃未満、または温度が40℃を超える場合は、蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。また、破裂や火災の恐れがあります。
- 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

③ 蓄電池の端子間を短絡(ショート)させないでください。

- 釘袋などに入れると、短絡(ショート)して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

④ 感電に注意してください。

- ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

⑤ 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 工具本体・充電器・蓄電池は、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。

⑥ 保護メガネを使用してください。

- 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

警告

⑦ 加工するものをしっかりと固定してください。

- 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で工具本体を使用できます。固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの原因になります。。

⑧ 次の場合は、工具本体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。

- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他、危険が予想される場合。
工具本体が作動して、けがの原因になります。

⑨ 不意な始動は避けてください。

- スイッチに指を掛けて運ばないでください。
工具本体が作動して、けがの原因になります。

⑩ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
事故やけがの原因になります。

⑪ 蓄電池を火中に投入しないでください。

- 破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

⚠ 注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
 - ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業者以外、工具本体や充電器のコードに触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率よく作業するために、工具本体の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合った工具本体を使用してください。**
 - 小形の工具本体やアタッチメントは、大形の工具本体で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
 - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
- ⑧ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
 - 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。

⚠ 注意

⑨ コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
- 充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
- 充電器に延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。

⑩ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。

- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。

⑪ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⑫ 油断しないで十分注意して作業をしてください。

- コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。

⑬ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない工具本体は、使用しないでください。異常動作して、けがの原因になります。

注意

⑭ コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池を分解したり、修理・改造をしないでください。発火したり、異常動作して、けがの原因になります。
- 工具本体が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスブロワとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

警告

- ① 送風口に手や顔などを近づけないでください。
 - けがの原因になります。
- ② 配電盤など通電部分の清掃をする場合は、通電部から本体を十分はなし、必ず直噴管を取付けて使用してください。
 - 直噴管を取付けずに通電部の近くで使用すると、感電の原因になります。
- ③ 送風口や給気口をふさがないでください。
 - 送風口や給気口をふさぐと、モーターの回転が異常に速くなり、機体内部のファンが破損する恐れがあり、けがの原因になります。また、モーターが加熱し、火災の恐れがあります。
- ④ 夜間や天候不良などの視界が悪いときは使用しないでください。また、雨の中や雨上がりのぬれた場所では使用しないでください。
 - 足元が不安定で、バランスを失い、事故の原因になります。
- ⑤ ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの引火物のある場所では使用しないでください。また、火のついたタバコの吸い殻などを吹き飛ばさないでください。
 - 爆発や火災の恐れがあります。
- ⑥ 薬品などの周囲では使用しないでください。
 - 機体内部のファンなどのプラスチック部品が劣化し、破損する恐れがあり、けがの原因になります。
- ⑦ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音、異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
 - そのまま使用していると、けがの原因になります。
- ⑧ 誤って落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ⑨ 給気口や送風口に手や物を入れないでください。
 - けがをしたり、本体を傷める恐れがあります。
- ⑩ 作業中に発生したちりが健康に有害となる可能性があります。多量のちりが発生する環境では、保護マスクを着用してください。

⚠ 注意

- ① 工具類（ビットやドリルなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- ② ストープなど高熱のもの近くで使用しないでください。
 - 火災の恐れがあります。
- ③ 乾燥した雰囲気中で多量の微細な粉じんを吹き飛ばす作業では、静電気が蓄積され、予期せぬ放電が発生する可能性がありますので注意してください。
- ④ 粘着性のある粉じんなどの清掃や送風を使用する場合は、定期的に点検に出してください。
 - 吸い込まれた粉じんなどの付着により、機体内部のファンが破損する恐れがあり、けがの原因になります。
- ⑤ 直噴管の先端または本体の送風口から目をはなさずに、ゆっくり前に進んで作業してください。
 - 後ろには進まないでください。転倒の恐れがあります。
- ⑥ 飛散物でけがをしないよう、本機の作業から 15 m 以内には、他の人が近づかないようにしてください。また、飛散物で損害を与えないよう、車や窓などの他の物体からもこの距離を保ってください。
- ⑦ 人や動物に向けて使用しないでください。
 - 送風により小さな物は高速で飛ばされることがあり、けがの原因になります。
- ⑧ 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - けがの原因になります。
- ⑨ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
 - 材料や工具本体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑩ はしごや踏み台などの不安定な足場で作業しないでください。
 - けがの原因になります。
- ⑪ 精密部品を内蔵していますので、落下等の強い衝撃を加えたり、雨の中に放置するなどして水にぬらさないでください。
 - 動作不良、誤動作等をおこす原因になります。
- ⑫ 持ち運び時の注意
 - 工具本体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
 - 工具本体はハンドルを持って運んでください。
 - 乗り物で搬送するときは、転倒や損傷を適切に防止してください。
- ⑬ 蓄電池を一般のごみと一緒に捨てたり、火の中へ入れないでください。
- ⑭ 蓄電池は子供の手の届かない所に保管してください。
- ⑮ 蓄電池の仕様表示に従って正しく使用してください。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品にはリチウムイオン電池が標準で付属されております。(NN仕様除く)
リチウムイオン電池の寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能がついています。

本製品を使用中、スイッチを引いたままでも下記①、②、③の場合、モーターが停止する場合がありますがこれは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなると(電池電圧20Vまで低下)モーターが停止します。
このときは速やかに充電してください。
- ② 本体が過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
このときはいったんスイッチをはなし、過負荷の原因を取除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。このときは、蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日陰などで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに次に述べる注意事項を守ってください。

警告

蓄電池の漏液、発熱、発煙、発火を未然に防ぐため以下の内容を必ず守ってください。

- ① 蓄電池に切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 作業中に切りくずが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 作業中に工具本体にたまった切りくず、ほこりが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 蓄電池を使用しないとき切りくず、ほこりが降りかかる場所に蓄電池を放置しないでください。
 - 保管時、蓄電池は切りくず、ほこりを落とし、金属製の部品(ねじ、釘など)とは別々にしてください。
- ② 蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ③ 外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ④ (+)(-)を逆にして使用しないでください。
- ⑤ 蓄電池を直接、コンセントや車のシガレットコンセントに接続しないでください。
- ⑥ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑦ 充電の際に所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
- ⑧ 蓄電池を電子レンジに入れたり、高圧容器に入れるなど過熱、高圧を与えないでください。
- ⑨ 蓄電池が漏液したり、悪臭がするときは直ちに火気より遠ざけてください。

⚠ 警告

- ⑩ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑪ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭を発したり、発熱、変色、変形その他今までと異なる事に気がついたときは、直ちに使用機器あるいは充電器より取り出して使用しないでください。

⚠ 注意

- ① 蓄電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
 - 放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が漏液して液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
 - 皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- ③ お買い上げ後、初めて使用する際、さびや異臭、発熱、その他異常と思われたときは、使用しないでお買い上げの販売店にご持参ください。

蓄電池はリサイクルへ

コードレス工具に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、最寄りの日立電動工具販売店にご持参ください。

なお、新しい蓄電池は、当社純正品をお使いください。当社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物(蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます)は、安全性や製品に関する保証はできません。

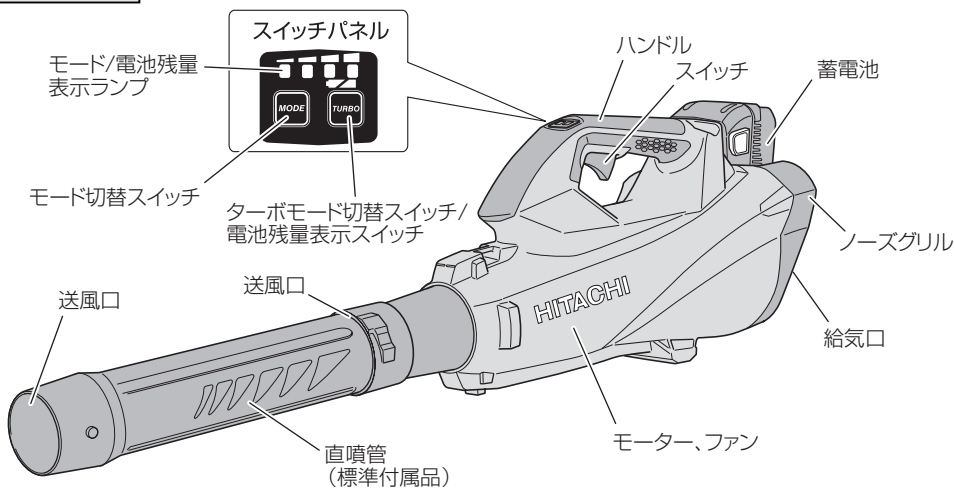


○ 騒音防止規制について

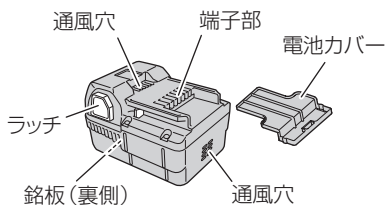
騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

各部の名称

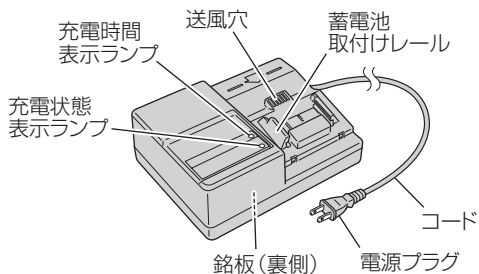
工具本体



蓄電池



充電器

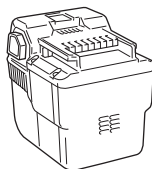


標準付属品

品名・形名	製品形名(仕様)	RB 36DL (2 LBC)	RB 36DL (NN)
蓄電池	BSL 3620	2個 (本体装着1、予備1)	—
充電器	UC 36YL2	1台	—
直噴管		1本	1本
電池カバー		2個	—

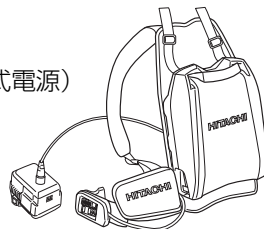
別売部品の紹介

蓄電池
BSL 3626



蓄電池
BL 36200
(大容量 20.8 Ah 背負式電源)

※使用方法は、
BL 36200の
取扱説明書を
お読みください。



仕様

1. 工具本体

形名	RB 36 DL
全負荷回転数	0 ~ 24,000 min ⁻¹ {回/分} (BSL 3620満充電時)
風速	0 ~ 45 [53] m/s {m/秒}
風量	0 ~ 680 [800] m ³ /h {m ³ /時}
連続使用時間	約 8分 (BSL 3620装着、『モード4』時)
モーター	直流モーター
蓄電池	円筒密閉型リチウムイオン蓄電池
電池電圧	36 V
工具本体寸法 (全長×全幅×全高)	948 mm×267mm×242 mm (BSL 3620装着時)
質量	3.8 kg (BSL 3620装着時)
表示パネルランプ	LED

※〔 〕はターボモード時

2. 充電器

形名	UC 36YL 2
入力電源	単相交流 50/60Hz 共用 電圧 100 V
充電時間 [気温20℃時]	BSL 3620 …約40分 BSL 3626 …約25分 BL 36200 …約6時間
充電電圧	14.4 V - 36 V
充電電流	BSL 3620 …3 A BSL 3626、BL 36200 …6 A
コード	2心ビニールコード
質量	1.3 kg
使用温度範囲	0℃ ~ 40℃
冷却	対応 (ファン付き)
ブザー音	あり
表示ランプ	LED

3. 蓄電池

形名	BSL 3620
容量	2.0 Ah {2000 mAh}
冷却	対応

各種操作方法について

●モード切替機能について

⚠ 注意

スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。故障の原因になります。

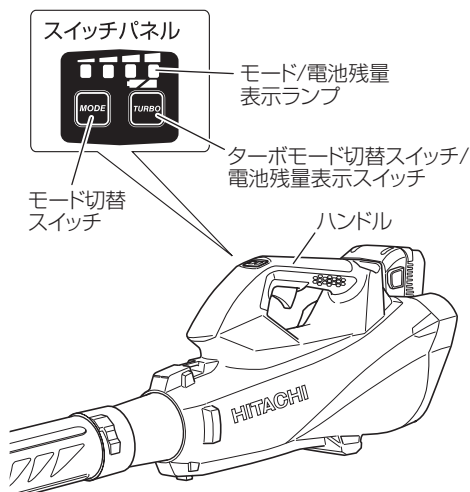
モード切替スイッチについて

工具本体側ハンドル部に設けられたモード切替スイッチを押すごとに、動作モードが1から4の間で切替わります。

このとき選択された動作モードに応じてモード表示ランプ(緑)が点灯します。

動作モードは1から4にかけて、スイッチをいっぱい引いたときの風量が増加していくように設定されています。

また、スイッチの引込み量に応じて無段階に風量が変わりますので、作業に応じて最適な動作モードを選択し、スイッチの引込み量を調節してお使いください。

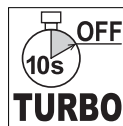


ターボモード切替スイッチ/電池残量表示スイッチについて

ターボモード切替スイッチ/電池残量表示スイッチを押すと、ターボモードに切替わります。

このとき4つのモード表示ランプ(緑)が点滅します。

ターボモードは、本機の最大の風量を発生させることができます。一時的により強い風力が必要なお使いください。



注 ターボモードはモーターおよび電子回路保護のため、10秒で自動的に解除され、元のモードに復帰します。
再度ターボモードに切替えるには、ターボモード切替スイッチを押してください。

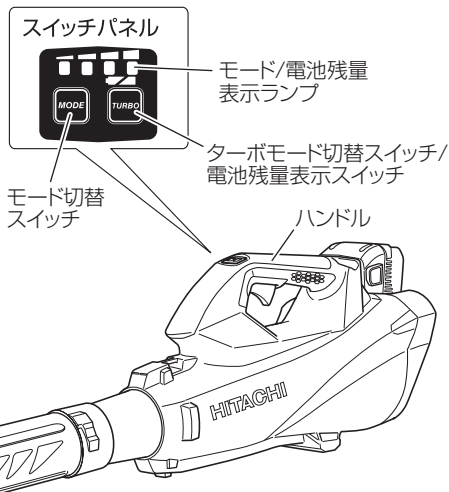
	モード1	モード2	モード3	モード4	ターボモード
LEDの点灯状態(緑色)					

●電池残量表示について




ターボモード切替スイッチ／電池残量表示スイッチを押し続けると、電池残量表示ランプ(赤)が点灯して、電池残量を確認することができます。

電池残量表示スイッチから指をはなすとランプは消灯します。

ランプの点灯状態と電池残量は、以下のようになっています。



- 注**
- 電池を本体に取付け、一度スイッチを引いた後でないと、電池残量表示スイッチを押してもLED(赤)は点灯しません。
 - 電池の消耗を少なくするため、電池残量表示スイッチを押している間のみ、LED(赤)が点灯します。

LEDの点灯状態(赤色)			
電池残量	十分電池残量があります。	電池残量が半分になっています。	電池残量が少なくなっています。早めに充電してください。

電池残量表示は、周囲温度、電池特性等で多少異なりますので、目安として見てください。

●一充電あたりの作業量について

工具本体の1充電あたりの作業量の目安を示します。
(作業量は、周囲温度、蓄電池の特性などにより多少異なります。)

各モードでスイッチをいっぱい引き込んだ場合の連続動作時間

モード	蓄電池 BSL 3620	BSL 3626 (別売部品)	BSL 36200 (別売部品)
モード1	23分	29分	231分
モード2	15分	19分	149分
モード3	11分	14分	109分
モード4	8分	10分	80分

充電する

ご使用前、新品時、長期間ご使用にならなかったとき、残量が残り少なくなったときは、次のように充電してください。

1 電源を確認する

この充電器は交流 100 V 用です。200 V 電源に接続すると、充電器が異常に発熱し、故障します。また、直流電源、エンジン発電機、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。

2 コンセントを確認する

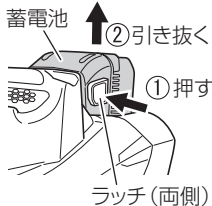
コンセントがガタついたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。

3 電源プラグをコンセントにさし込む

充電状態表示ランプが赤の点滅を繰り返します。
(P16「充電ランプの表示について」参照)

4 蓄電池を充電器にさし込む

取りはずすとき



蓄電池を右図に示す線が見えるまでしっかりとさし込んでください。

充電を開始すると、充電時間表示ランプが赤／橙／緑の

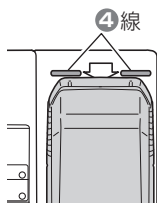
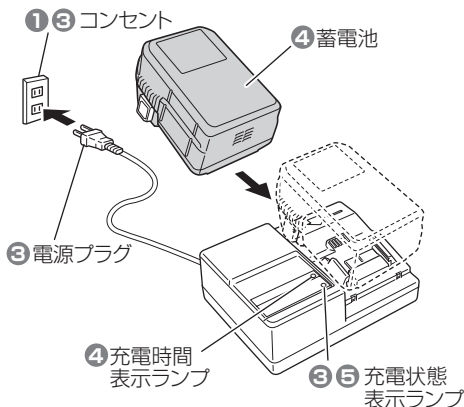
いずれかに連続点灯して、充電完了までの時間をお知らせします。

警告

手順 ①、② については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

5 充電が終わったら

- 充電が完了すると、充電状態表示ランプが緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と6秒鳴ってお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

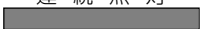
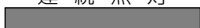
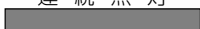

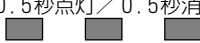

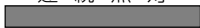



充電時間：約40分

注 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなることがあります。

●充電ランプの表示について

充電器には、充電時間の目安を表示する「充電時間表示ランプ」と充電状態を表示する「充電状態表示ランプ」がついてます。各ランプの表示内容は以下のようになっています。

ランプ	ランプの表示		表示内容
充電時間 表示ランプ	赤点灯	連続点灯 	充電完了まで約 30分
	橙点灯	連続点灯 	充電完了まで約 20分
	緑点灯	連続点灯 	充電完了まで約 5分
	赤点滅	0.3秒点灯／0.3秒消灯 	蓄電池の温度が高くて充電できません。 (温度が下がると自動的に充電を開始します。)
充電状態 表示ランプ	赤点滅	0.5秒点灯／0.5秒消灯 	電源にさし込んだ状態
	赤点灯	連続点灯 	充電中
	緑点灯	連続点灯 	充電完了
	橙の速い点滅	0.1秒点灯／0.1秒消灯 	充電器または蓄電池に異常あります。 (下記参照)

- 注** ● 背負式電源 BL 36200 (別売) の充電中は、充電時間表示ランプが点灯しません。
- 橙の速い点滅 (0.1 秒点灯/0.1 秒消灯) を繰り返し、ブザーが「ピッピッピ」と約 2 秒鳴るときは、蓄電池の取付け部または蓄電池の端子部に異物が入っていないか確認し、異物が入っていた場合は取除いてください。
異物が入っていない場合は、充電器または蓄電池の異常と考えられますので、充電器と蓄電池の両方を組にして、お買い求めの販売店にご持参ください。
 - 一度充電が完了した後、次の充電まで 5 分程度休ませてください。
同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。
 - 炎天下での使用や使用直後の蓄電池は熱くなっていますので、蓄電池が少し冷めてから充電してください。
すぐ充電すると、蓄電池の寿命を短くします。
 - 工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。
無理に使い続けると、蓄電池が傷み、寿命を短くします。
 - 正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命がきたものとお考えいただき、新しい蓄電池と交換してください。
寿命のつきた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器故障の原因になります。

○ 新しい蓄電池は、当社純正品をご使用ください

当社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

作業する

- 公園、庭園の落葉掃除
- せん定、芝刈り作業後の清掃
- 競技場などの掃除

警告

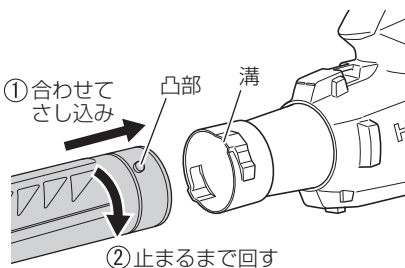
- 夜間や天候不良などの視界が悪いときは使用しないでください。
- 雨の中や雨上がりのぬれた場所では使用しないでください。
- 常に足元をしっかりとさせ、スリッパなどで身体のバランスを失わないように十分注意して使用してください。
- 急傾斜地では使わないでください。
- 作業を行うときは、送風方向に人や窓ガラスなど壊れやすい物がないように考慮してください。
- 狭い場所などで作業したり、風上に向かって送風すると、吹き飛ばした物が自分に跳ね返ることがありますので注意してください。
- 他人を 15 m 以内に近づけないでください。また、二人以上で作業する場合も、15 m 以上はなれてください。
- 直噴管の取付けや取りはずしの際、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
- 給気口に作業服などが吸引されるので、給気口を身体からはなして使用してください。

注意

- 蓄電池は確実に取付けてください。確実にないと、蓄電池が抜け落ちて、けがの原因になります。
- 給気口に異物等が入って、送風が止まったときは、直ちにスイッチを切り、蓄電池を取りはずしてから、異物を取除いてください。

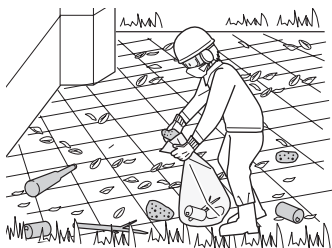
2 直噴管を取付ける

直噴管を本体に取付けます。直噴管の凸部を本体の溝に合わせてさし込み①、矢印の方向②に止まるまで回して固定します。



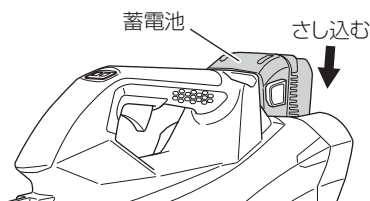
1 作業場所を整備する

吹き飛んでけがや事故の原因になりそうな物は、あらかじめ取除いてください。



3 蓄電池を取付ける

下図の向きで、「カチッ」と音がするまで、しっかりとさし込んでください。



4

スイッチを入れる

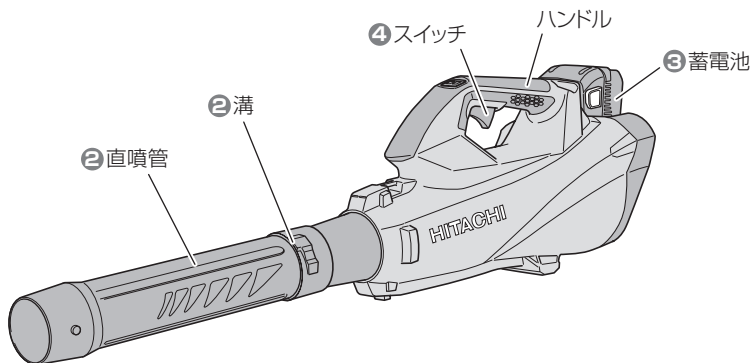
- 吹き飛ばしては困るものが周囲にないか、確認します。
- 直管管を清掃したいものに向けて、スイッチを引きます。



5

作業する

- 使用するときには片手で操作します。右左のいずれかでハンドルを握ります。
- 吹き飛ばしたいものの重さや量に応じて、最適な動作モードをモード切替スイッチで選択し、スイッチの引き込み量を調節しながら作業します。(P 13「モード切替機能について」参照)
- あらかじめ、落ち葉やごみを集める場所を決めて、風上から作業するように計画してください。



保守・点検

警告

点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
また、充電器は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●モーター部の取扱について

モーター部（P 11「各部の名称」参照）は工具本体の重要な部分です。モーター部に洗油および水が入らないよう十分に注意してください。

注 ごみやほこりを排出するため、定期的に、モーターを無負荷運転させて、湿気のない空気をモーター部に吹き込んでください。

モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。

●ノーズグリルの点検

使用前、使用後に、給気口をおおっているノーズグリルに損傷がないか確認してください。損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

●取付ねじの点検

工具本体のねじがゆるんでいないか、点検してください。
ゆるんでいたら、締直してください。

●お手入れする

工具本体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

ノーズグリルにちりなどが付着していると、本機の能率が低下します。
必要に応じて柔らかいブラシなどを用い、丁寧に清掃してください。

●作業後の保管

作業後は、温度が 50℃未滿で、お子様の手の届かない乾燥した場所に保管してください

- 注**
- お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所には保管しない。
 - 軒先など雨がかったり、湿気のある場所には保管しない。
 - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所には保管しない。
 - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所には保管しない。

●蓄電池について

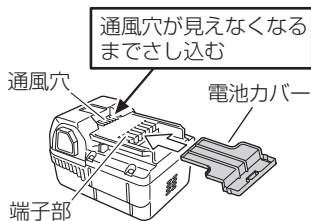
注 長期間(3ヶ月以上)蓄電池を保管するときは、満充電にして保管してください。

長期間、電池残量が少ない状態で保管すると、使用する際に充電できなくなる恐れがあります。

⚠ 警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡(ショート)して発熱、発煙、発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を必ず守ってください。

- 収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- 短絡(ショート)するのを防ぐため、蓄電池は工具本体にさし込むか、電池カバーを取付けて保管してください。



メ 毛

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へ
お問い合わせください。

お客様メモ


お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(NO.)などを下欄にメモしておかれますと、
修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年 月 日	製造番号(NO.)
販売店(TEL)		

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00~17:00

●フリーダイヤル

 **0120-20-8822**

※携帯電話からはご使用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待たせする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 896-1740	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 5733-0255	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■ 営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点
をご確認いただけます。

<http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/sales.html>

WEBに
アクセス

右のQRコードをバーコードリ
ーダー機能付きの携帯端末より
読み取ることで、最新の全国営
業拠点をご確認いただけます。



〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)

営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ—<http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/>